

ごはんタイムス



発行所
公益社団法人 日本炊飯協会
 〒171-0022 東京都豊島区南池袋3-18-31 フジビル1階
 TEL 03(3590)1589 FAX 03(3590)7498
 E-mail:suikankyoukai@rice-cook.com

編集・製作
(株)日本出版制作センター
 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-5 北沢ビル4F
 TEL 03(3234)6901 FAX 03(5210)7718

令和5年通常総会を開催

公益社団法人日本炊飯協会は、6月7日(水)、東京都千代田区湯島のホテル東京ガーデンパレスで令和5年通常総会を開催した。

新型コロナウイルスが感染症5類に移行しひと月余りが経過した。街は人出が多くなり旅行やインバウンド需要も活発になって賑わいを取り戻しつつある。炊飯事業者の経営も回復傾向にあり、中食事業規模も昨年は10兆円超を回復し、炊飯もさらなる伸長が期待されるなど徐々に明るい兆しがみえてきた。一方、足下では原材料及び諸経費の大幅な高騰が続き、納品価格に転嫁出来ない状況も見られ、炊飯業界は依然厳しい。米価も不安定であり、農水省をはじめ様々な政策について行政との意見交換が欠かせない。業界発展のためにごはんの魅力に触れ、ごはんソムリエ等の普及や力を合わせ炊飯文化の発展に努めていくことが喫緊の課題となっている。

会長挨拶

公益社団法人 日本炊飯協会会長 千田法久



本日はお忙しい中、日本炊飯協会の懇親会にご出席頂き、心より感謝申し上げます。また、ご来賓として、農林水産省 農産局 米麦流通加工対策室長 葛原祐介様、一般財団法人日本穀物検定協会 会長 塩川白良様、全国米穀販売事業共済協同組合 理事長

木村良様他、多数の方々にお越しいただきありがとうございます。心から御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症が5類に分類されてひと月近くが経過しました。街中を見渡しますと、レストランや居酒屋などは一時の落ち込みから脱し、コロナ前のように沢山の皆様で賑わって

います。旅行やインバウンド需要なども活発になり、私たちの経営も回復傾向にあります。中食需要も昨年は10兆円を超える規模に戻り、炊飯事業含め益々需要の高まる分野と期待をしています。しかし、原材料及び諸経費の大幅な高騰を納品価格に転嫁出来ない状況も見られ、炊飯業界として依然厳しい状態が続いていることも事実です。今年はお米の価格が経営に影響を与えるほど不安定です。国産米使用推進団体協議会は先日総会を行い私たちの主原料であるお米の「価格と需給の安定」に向けて行政と定期的に意見交換を行うことを意識合わせいたしました。さて、本日の通常総会において、議題がすべて可決されましたこと、皆さんに報告致します。今年役員改選期にあたり長年お務め頂いた山下幸子さんが理事をご退任されました。

また、先程講演頂いた水野葉子さんには当協会の新しい理事としてご活躍頂くこととなりました。さらに、山東昭子先生は昨年、参議院議長に就任されたことでもあり、再度、日本炊飯協会理事としてご就任頂きました。これからも、私たちは伝統的な炊飯方法を守りつつ、炊飯技術の向上を目指し新たなテクノロジーやアイデアを研究し、炊飯HACCPの認証活動を通じ、より安全で美味しい炊飯の提供に努めてまいります。炊飯は単なる料理ではなく、日本の食文化の一端を担っています。私たちは、この大切な伝統を未来に継承していくために、若い方々がご飯の魅力に触れ、それを自らの食生活に取り入れることができれば、「ごはんソムリエ」の普及と共に努めてまいります。最後になりますが、今後とも皆様と力を合わせ、炊飯文化の発展に尽力してまいりますことを誓い、私の挨拶に代えさせていただきます。

改選で会長に再任されたこと等を報告するとともに「炊飯は単なる料理ではなく食文化の一端を担っている。今後も炊飯文化の発展に尽力していく」と挨拶し、来賓を代表し農林水産省農産局穀物課米麦流通加工対策室・葛原祐介室長が来賓挨拶、乾杯の発声を理事に就任した山東昭子氏、中締め挨拶を山口大輔副会長が行って、3年ぶりに盛大にぎやかな懇親が行われた。

通常総会では、冒頭、千田法久会長(株)ジャンボリア代表取締役社長)が挨拶後、定款に基づき千田会長を議長に選任して議事を進行。議案として提出された令和4(2022)年度事業報告並びに収支決算報告、理事改選、HACCP支援法の失効に伴う炊飯HACCP認定基準策定、等が審議され、会員・賛助会員の賛成多数で全議事が原案通り承認された。



当協会理事に就任した水野葉子氏

と題し講演が行われ「3面参照」

●コロナ禍以来3年ぶりとなる立食形式での懇親会を開催

総会後にはコロナ禍以来3年ぶりに立食形式で懇親会を開催した。来賓には農林水産省農産局穀物課・米麦流通加工対策室・葛原祐介室長・田久保邦彦課長補佐、(一財)日本穀物検定協会・塩川白良理事長、(二社)日本物産協会 清水誠三専務理事、同・佐藤公彦事業運営本部課長、全国米穀販売事業共済協同組合(全米販)・木村良理事長、日本弁当サービス協会・尾崎誠専務理事らが多数出席した。懇親会の冒頭、千田会長が主催者挨拶し、通常総会で全議案が可決され、役員



障が昨年来、大きく議論されている。改めて我が国で自給可能な米の重要性が高まっているが、かといって米消費が飛躍的に伸長することは難しい。当省でも「やっぱりごはんはしょ、キャンペーン」等も実施しています。が、現代の生活に合う米の食べ方も含めた提案が必要と感じています。貴会がご提案が必要を感じておられることは、今後の貴会ならびに会員各社が益々発展されることを祈念しております。

来賓挨拶 農林水産省農産局穀物課 米麦流通加工対策室長 葛原祐介氏

米消費拡大にアイデア必要 現代の生活にあう米の食べ方提案を

「コロナがようやく落ち着きを見せ、街には訪日外国人も多く見られ、活況が戻りつつある。炊飯事業・中食・外食に携わる皆様にとって大変喜ばしいことだと思えます。米麦流通加工対策室は米の消費拡大を担当しているが、昨年は国際的な穀物相場が大きく変動し、情勢を鑑みても食料安全保



農林水産省農産局穀物課 米麦流通加工対策室長 葛原祐介氏



当協会理事に就任した
山東昭子氏

乾杯の発声
山東昭子理事
良い製品作りで更なる業界発展を

「新型コロナウイルスに翻弄され、ワクチン、プーチン、みんなの心が意気消沈したが、やっと落ち着きを取り戻しこうして皆様のお顔を見て話せることは大変喜ばしい。皆様にはこれから良いものを作り続け、(原材料高騰などは)適正な価格に値上げしても受け入れられる時代です。経済を活性化していただきたい。私も再び理事として炊飯業界発展に尽力していきたい」

このように盛大に行うことができ、大変嬉しい。顔を合わせて会話し情報交換を行うことの重要性を改めて感じています。炊飯HACCP認定、ごはんソムリエ普及など、今後も炊飯業界の発展にむけて皆でともに力を合わせる事が大事だ。私も微力ながら貢献してまわりたい」



当協会副会長
山口大輔氏

× × ×

これまでコロナ禍で総会に出席できなかった中国会員の五芳齋が今回来日し、会員各社へ一言挨拶した。



五芳齋 総経理
马建忠氏

米の生産から販売まで一貫した事業展開を日本の技術から学びたい

米の生産から販売まで一貫した事業展開を行いたく、日本に学びに来ました。日本の製造技術は素晴らしい。ぜひ中国に来た際には、弊社の工場見学もいただきたい。今後ともよろしくお願いたします」



16年間理事を務められた山下幸子氏に千田会長から記念品の目録が贈呈され、山下氏は会員へこれまでの感謝の言葉を述べた

米飯、サンドイッチ等のフィルム包材は、当社にご相談下さい。

HOWA
食品パッケージならおまかせ下さい。

- ◎ 朋和産業は、最初にテープカットの手巻きおにぎりを開発、上市しました。
- ◎ 朋和産業は米飯、サンドイッチのフィルム包材について、多くの工業所有権、意匠権をもっています。
- ◎ 朋和産業は、札幌、仙台、船橋、京都、福山、福岡、鹿児島に直接経営の拠点をもっています。

朋和産業株式会社
〒274-8502 千葉県船橋市習志野4-16-12
TEL 047-456-5013 FAX 047-456-5082

新しい食品の開発に、酵素でお手伝いします。

グライコトランスフェラーゼ「アミノ(GLT)による米飯の老化防止効果

項目	酵素無添加	GLT+加水
やわらかさ維持 (米飯の硬さ)	低下	維持
粘着性維持 (米飯の粘着性)	低下	維持

炊飯後 1日目 2日目 3日目

その他、食品加工用酵素を多数取り揃えております。お気軽にご相談ください。

AMANO 天野エンザイム株式会社
www.amano-enzyme.co.jp
本社(名古屋) 愛知県名古屋市中区錦一丁目2番7号 Tel: 052-211-3032
東京事務所 東京都港区芝公園一丁目2番8号 Tel: 03-6452-8970
AMANO芝公園ビル8階

Creating the Future **SATAKE**

高圧高温加熱炊飯による業界初の炊飯機

加圧の炊飯を実現！業務用炊飯機

- しっかり粒感 高温で芯まで加熱
- 炊きムラ減少 釜内を均一にアルファ化
- 美味しさ維持 食味の劣化を減少

ご飯に「はり」と「つや」を生みだします。

加圧式IH炊飯機 加圧式ガス炊飯機

<https://satake-japan.co.jp>

記念講演

「オーガニックの今、そして今後」

水野 葉子氏

(有)リーファース代表取締役社長

総会後には水野葉子氏が「オーガニックの今、そして今後」と題して講演した。水野氏は有機の基本ポイント、有機に関する世界の動向、有機に関する日本の現状について講演した。

「オーガニック」有機製品はEU、スイス、アメリカ、カナダ、アルゼンチン、台湾、オーストラリア、ニュージーランド、イギリスでオーガニックとして認められる。オーガニック認証は3年以上の化学合成農薬と化学合成肥料を継続して使用してはならず、第三者が確認してようやく認められる。手間と時間がかかるが、消費者の視点から見ても、食べるものが身体を作ることからオーガニック食品を摂り入れることは自分の健康にもよい。世界でも有機食品の消費は増加している。

日本における有機表示(加工食品)



Table with 2 columns: Name (有機もめん豆腐), Description (有機大豆(北海道産、遺伝子組み換えでない)、凝固剤(凝固剤水酸化マグネシウム(にがしり)), etc.

＜講師プロフィール＞ 有限会社リーファース 代表取締役

水野 葉子 氏



特定非営利活動法人 日本オーガニック検査員協会 (JOIA) 設立者、理事長を務めた後、現在は監事。

農林物資規格調査会専門委員、千葉大学非常勤講師、(一社)日本オーガニック検査員協会 (JOIA) 監事、JOIA・IOIA オーガニックトレーニングコーディネーター、JAS 検査員・判定員(有機食品・生産情報公表)、Food for Life 協会代表、オイシックス・ラ・大地食質監査委員、パルシステム監査人講習会講師、リーダーシップ111幹事、立教グローバル・ソサエティ会長

オーガニックは一日にしてならず

3年以上、化学合成農薬と化学合成肥料を継続して使用してはダメ! 第三者が確認してやっと認証!



新たな「炊飯HACCP」の取り組みについて

●これまでの取り組み

●内容

食品の製造過程の管理の高度化に関する臨時措置法(以下、「HACCP支援法」という)は、食品の製造過程において食品に起因する衛生上の危害の発生防止と適正な品質の確保を図るために1998年に制定され、公益社団法人日本炊飯協会(以下、「協会」という)は、1999年にHACCP支援法の指定認定機関となりました。これまで炊飯施設は121ラインとなっており、炊飯業界へのHACCP及び一般衛生管理の普及において一定の成果を上げてきたと言えます。

協会では、「HACCP支援法」のもとで定められている「高度化計画」の認定を受けた事業者に対し、協会が定めた「炊飯HACCPハードガイドライン」、「炊飯製品の高度化基準」を満たしていることで「炊飯HACCP」の認定と証明書の交付を行ってきました。今回の「HACCP支援法」の失効を受けて「高度化計画」の認定が無くなることから、あらためて「炊飯HACCP」の認定に向けた取り組みの見直しが必要となりました。

1. 「炊飯HACCP認定基準」 これまでの「炊飯製品の高度化基準」と「米飯加工品の高度化協会基準」をベースとして、コーデックスの「炊飯HACCP」については「HACCPシステム」として、本来のHACCPシステムとは区別して運用、認定します。

2. 「HACCPハードガイドライン」の内容を一部見直し新たに名称を「HACCP設備基準」としました。例、「炊飯製品PRP認証」は廃止して「炊飯HACCP」認定に統一します。従って、認定は①、②の2種類、対象製品は炊飯製品と米飯加工品となります。また、認定期間は1年間として取得時と更新時には証明書を発行します。

3. 「炊飯HACCPの認定」 「炊飯HACCP認定基準」に基づいて、HACCPシステムの運用状況を審査し、適合と判断される場合は、①「炊飯HACCP」として認定します。また、従来の「炊飯HACCPハードガイドライン」である「炊飯HACCP認定基準」で定めた高度化基準のハード、ソフト両面からアプローチする炊飯HACCPシステムを見直し、コーデックスで定めた7原則12手順に沿って新たに作成した「炊飯HACCP認定基準」に基づき運用を図ります。

Table with 2 columns: Title (炊飯 HACCP 認定基準), Date (制定 2023年4月26日), Issuer (公益社団法人日本炊飯協会), and Content (1. 炊飯HACCPの目的, (1) 対象となる食品の種類, etc.)

Table with 2 columns: Title (ハイスベック設備基準), Date (制定 2023年4月26日), Issuer (公益社団法人日本炊飯協会), and Content (より高度な設備基準に適合したHACCP認定である「HS HACCP 認証」を取得するにあたって必要とするハード面の基準(ガイドライン)は以下のとおりとする, etc.)

＜炊飯 HACCP 認定証明書＞



ご存知のとおり、2021年6月に食品衛生法等の一部を改正する法律に基づくHACCP制度(「HACCP」に沿った衛生管理の義務化)が本施行され、「HACCP支援法」は十分にその役割を果たしたと考えられることから、2023年6月末日をもって失効となります。

また、高度化基準に定めていた「炊飯HACCPハードガイドライン」についても、従来の「炊飯HACCPハードガイドライン」の内容を一部見直し新たに名称を「HACCP設備基準」としました。例、「炊飯製品PRP認証」は廃止して「炊飯HACCP」認定に統一します。従って、認定は①、②の2種類、対象製品は炊飯製品と米飯加工品となります。また、認定期間は1年間として取得時と更新時には証明書を発行します。

4. 「業界団体HACCP」としての意義 業界団体のHACCP認定である「炊飯HACCP」を取得する意義、メリットは次の4点となります。

賛助会員だより

当協会では、食品衛生推進事業として資材の斡旋を行っています。賛助会員は27社が加盟していますが、前号(第81号)では包材関係を扱う4社を紹介致しましたが、今号は加工食品・酵素剤・食品用アルコール等を扱う3社を紹介致します。各社ご担当者にお気軽にご相談ください。

—みなさん、こんにちは—
大塚食品 株式会社

本社:大阪市中央区大手通3-2-27
<https://www.otsukafoods.co.jp/>

術、確かな品質で人々の健康、生活に貢献する新しい食を提案してまいります。

【お問い合わせ】
 大塚食品(株) 営業本部 フードクリエイト部
 東京都千代田区神田司町2-11-1
 明治安田損害保険ビル3F
 担当:川人 (Kawahito.Kana@otsuka.jp)

大塚食品は、『食に心にはじまり「美味・安全・安心・健康」を創る』の企業理念のもと、食品・飲料製品の開発、製造、販売を行っています。世界初の市販用「ボ」決に貢献してまいります。



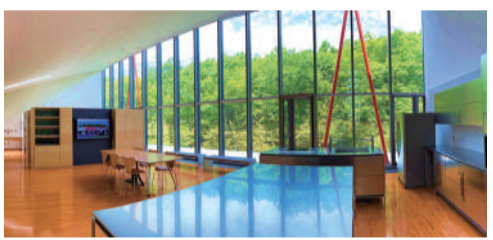
—みなさん、こんにちは—
天野エンザイム 株式会社

電話番号 本社(名古屋):052-211-3032 東京事務所: 03-6452-8970
www.amano-enzyme.co.jp

当社は、食品加工用、医薬用、診断薬用など幅広い分野に向けた酵素の製造・販売を行っています。

【お問合せ先】
 天野エンザイム株式会社 国内マーケティング部
 電話番号 本社(名古屋): 052-211-3032
 東京事務所: 03-6452-8970
www.amano-enzyme.co.jp

国内3カ所(国内1カ所・海外2カ所)の製造拠点をもち、国内のみならず海外においても、ラボ設備を併設した営業拠点(英国・米国・タイ・中国)にて、お客様の課題に応じた技術サポートを行い、酵素による最適なソリューションを提供しております。



微生物の培養により製造された、多種多様な酵素ラインナップは世界トップクラスと自負しております。米飯分野において、食品の老化を抑え美味しさを保つための酵素を永年提供して参りました。老化抑制用途以外にも米飯の食味改善や工程改善など、多様なお客様のニーズにお応えできる最適な酵素をご提案致します。

日本の文化・風土に育まれた酵素は、自然と共生するサステナブルな素材です。今後も米飯分野の発展のために製品開発を行って参ります。当社HPより、お気軽にご相談ください。

—みなさん、こんにちは—
平成ケミカル 株式会社

東京都豊島区池袋2-23-3橋ビル5
 TEL:03-5911-1740 FAX:03-5911-1741

当社は主に食品工場主体に無機の化学薬品を提供している会社です。炊飯分野においては、食品工場の回収容器、器具の洗浄用として使用されているボックスNK洗浄要素である界面活性剤、アルカリビルダーの他に除菌成分を配合しております。その他食



アルコール67度



アルコール75度

り、従来のような洗浄後の塩素系薬剤による殺菌工程を省略できるワンステップクリナー及び食品添加物エタノール製剤アルコール67度及び75度、安全性の高い、食品添加物、エタノールを主剤としており高い除菌力を発します。その他食

【お問い合わせ】
 平成ケミカル(株)
 担当:土田
 TEL:03-5911-1740
 Mail:tk-heisei@salsa.ocn.ne.jp

第19回「ごはんソムリエ」認定試験のご案内

当協会は、下記の要領で第19回「ごはんソムリエ」認定試験を実施致します。

- △募集要項▽
1. 応募資格
2日間の講義への参加とごはんの食味実習並びに筆記試験・食味試験の受験が可能な方で年齢、職業等は問いません。
 2. 募集人員
各130名(先着順)受付は先着順になります。

3. 試験日時及び会場
日程:2023年
11月21日(火) 5時~22日(水) 9時~18時
時間:1日目 9時受付開始~18時2日目 9時開始~16時30分解散予定
会場:飯田橋レインホール(東京都新宿区)
谷船河原町1丁目
最寄駅:飯田橋駅(徒歩5分)
4. 申込受付
6月20日(火)より
随時受付開始(申込完了と致し

申込書はホームページに掲載)に必要事項を記入し写真添付(※1)のうえE-mail又は郵送でお申込みください。(※2)

※1 写真はデジタルカメラ撮影を可とします。
 ※2 E-mailは、受信日時、郵送は、協会受領日(6月20日以降)をもって受付順と致しますのでご承知ください。
 ※3 「申込み手続きのご案内」のメール(又はハガキ)に記載した期日(おおよそ10日以内)

